

2023年度

ニチイキッズ中野保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月15日（月）～1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月26日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイキッズの保育理念・保育方針が定着し、様々な経験を通して五感を育む保育活動、食育活動を実践することが出来た。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの成長を職員間で的確に捉えて共有し、発達段階に合わせた保育内容を計画することが出来た。また、環境設定の工夫に努め、思いっきり遊び込むことが出来た。
保護者に対する支援	連絡帳や送迎時でのコミュニケーションを大切に考え、保護者の気持ちに寄り添いながら子どもの成長を共に喜び、実感して頂けるように努めた。また、ホームページの「お知らせ」や、「てのりの」動画配信で行事の様子や生活の様子を伝えることが出来た。
保育を支える組織的基盤	定期的にマニュアルの読み合わせや手順書の見直しを行い、子どもが安心安全に過ごせる環境づくりに努めることが出来た。また、互いにコミュニケーションを密にとり、チームワークよく業務にあたることが出来た。

総評
ニチイキッズの保育理念・保育方針を一人ひとりが理解し、日々の保育のねらいを朝礼で共有し、全職員で共通認識を持ち保育に努めることが出来た。また、送迎時や連絡帳、ホームページや動画配信などで子どもの様子を丁寧に伝える事で、園と家庭とが両輪でバランスを取り、子どもの成長を支えていくことが出来た。保育の質の向上、職員のスキルアップを目的とし、園内外の研修にも積極的に参加し、学んだことを職員間で共有し、保育に取り入れることが出来た。次年度に向けては、異年齢保育の充実や、地域の子育て支援にもより一層積極的に取り組んでいきたい